



## 主の洗礼 (ルカ 3:15-16,21-22)

後から来られる方は聖霊で洗礼を受ける

主の洗礼の祝日を迎えました。イエスが洗礼者ヨハネから受けた洗礼から学び始め、イエスが授ける洗礼に思いを向けることにしましょう。

マラソン大会の準備を先週月曜日に始めましたら、さっそく沿道で声がかかりました。わたしは練習初日ということもあってまずは歩き始めることから、そういう格好で出発しました。するとご婦人から「神父さま、マラソンの練習は走ってするのではないのですか？」としっかり釘を刺されました。

もちろん初日から軽やかに走ることができれば理想的ですが、初日からはとても無理なので、「いやいや、初日からは走れないよ。初日から走ったら体が壊れてしまう」そう言って初日の練習を開始しました。初日、教会前のバス停から上の道まで二往復したのですが、もうすでに筋肉痛で逃げ出したい気分です。

先週は、初めて土井ノ浦教会の神父さまを助ける経験をさせてもらいました。土井ノ浦教会の神父さまが休暇を取っている最中に信徒が亡くなって葬式の必要が生じました。そこでまだ休暇に入ってなかったわたしに声がかかり、水曜日の通夜と木曜日の葬儀ミサ、その後の納骨を代わりに引き受けたのです。

わたしも、昨年東京に出張したときに桐教会の神父さまに代わってもらった経験があるので、困ったときに司祭同士で助け合うって本当に素晴らしいなあと思いました。代わりを務めたことで、以前代わってもらった時のことがどんなに有難いことだったか分かりました。貴重な経験をさせてもらったと感謝しています。

朗読福音に戻りましょう。イエスが洗礼者ヨハネから洗礼を受けました。ルカ福音では、イエスの受洗に洗礼者ヨハネは脇役となって姿を現しません。「わたしこそ、あなたから洗礼を受けるべきなのに、あなたが、わたしのところへ来られたのですか」(マタイ 3・4)とか、そういうやり取りが省略されています。イエスは確かに洗礼者ヨハネの授ける悔い改めの洗礼を受けたでしょうが、洗礼を受ける場面よりも洗礼を受けてからのことを強調したいのだと思います。

そこで、イエスが洗礼者ヨハネから洗礼を受けたことで、洗礼はどのような意味を持つようになったのか、考えてみましょう。まず、聖霊が鳩のようにイエスの上に降ってきたのですから、イエスが洗礼を受けたことで洗礼は聖霊に結ばれる道具となったと言えます。洗礼者ヨハネの洗礼は人を悔い改めに結びつけるものでしたが、これからイエスが授ける洗礼は人を聖霊に結びつけるものとなりました。

洗礼が、人を聖霊に結びつけるものとなったということは、洗礼は恵みとなったということです。ヨハネの洗礼は悔い改めの洗礼ですから、償いの効果はあっても恵みまでは届きませんでした。イエスの洗礼は恵みであり、洗礼を受けることで人は神の恵みの器となるのです。

ここでわたしははたと考えに行き詰りました。イエスが授ける洗礼が人を聖霊に結びつける神の恵みののだと、言葉で十分伝わるだろうか。そこで思いついたのは、イエスが水をぶどう酒に変えた奇跡のことです。

イエスが洗礼を受けたことで、もはや洗礼の水はただの水ではなくなり、ぶどう酒に変わった。そう考えると洗礼者ヨハネの洗礼とイエスが授ける洗礼に決定的な違いがあると表現できるなあと思ったのです。

実際にぶどう酒で洗礼を受けるわけではありませんが、イエスの洗礼を受けた者は、あたかもぶどう酒が周りに香りを運ぶように、恵みを運ぶ器となるのです。わたしたちはイエスの洗礼を受けて、神の恵みの器となりました。そこにはふちまで満たした水が入っているのではなく、香り高いぶどう酒が入っていて、周囲の人々を喜ばせるはずなのです。

イエスがのちに水をぶどう酒に変えたように、悔い改めの洗礼を聖霊の恵みをもたらす洗礼に変えました。イエスは出会う人すべてに救いをもたらす器とされました。わたしたちはどうでしょうか。イエスの「聖霊と火による」洗礼を受けて、中身は水がぶどう酒に変わったでしょうか。洗礼を受ける前と変わらず水の入った器でしょうか。それとも、「人を喜ばせるぶどう酒の入った器」に変えられたでしょうか。

洗礼を受けてある人はもう 30 年、もうそろそろ中身はぶどう酒に変わっているでしょう。「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」という声がイエスに響いたように、わたしも神さまの声に人々が気付く道具になっているでしょうか。

わたしたちには、もう一つ、水をぶどう酒に変える相手があります。それは、未だわたしたちの信仰に触れたことのない人々、わたしたちの信仰に関心があるけれども、きっかけがなかなか見つからない人々です。

彼らも、わたしたちが恐れずに証しするなら、これまでの「水」であった生活が「ぶどう酒」の生活に変わりうるのです。もっと味わい深く、もっと人を喜ばせることのできる生活に変わりうるのです。

イエスが受けることで決定的に変わった洗礼に感謝しましょう。ミサに積極的に参加することで、水の状態にあった自分がぶどう酒に変えられたことを感じましょう。わたしたちはもはや、自分の命を維持するだけの水ではありません。洗礼によって人を喜ばせるぶどう酒に変えられたのです。